

## 第2会NPO法人新住協通常総会・全国研修会を終えて

ケイアイコーポレーション

前山 勝人

私はケイアイコーポレーションとして（昨年度より入会）全国総会に初めて出席、何年かぶり（4～5年）で現場見学も出来、以前私の知る新住協から、さらに内容が充実した研修を受けさせて頂きました。

現場見学でまず驚かされたことは、金子邸でのグラスウール基礎断熱にてスパン板金での仕上げ、床下のブロック蓄熱層の考え方、ブロック穴を利用した通気の流れ・冬季のコールドドラフトは大丈夫かと思わせる大間口など本州特有の瓦屋根のフォルム（外観）も合わせ、今まで自分で造ってきた住宅との違いに驚きショックを受けました。

全体として感じたことは、今まで木材が豊富といわれた北海道より木をうまく使い、見せる工夫をしている住宅を造っており、芯持材は使わない北海道、芯持材を背割りして使う本州では木材に対する真剣さと創意工夫が、後者の方が大きいように思われた。（阪邸・丸山邸も木板の仕上げが多いことに驚く）

（鎌田先生からのアドバイスも大夫入っているからか？）

又、リフォーム市場が大きい今断熱改修を極め、お客様に喜んでもらえるリフォーム工事を増やしたい。

過去に幾多と無く行った断熱工事も、一年後に伺うと「思ったほどは暖かくならなかった」という声を聞き、情けなくなったことが幾度か。

斉藤社長をマスターに断熱改修の基本と考え方を伝授させて頂きたいと思っています。

今年はQ1住宅の現場を出来る限り見せていただき、年末にもQ1住宅に出せる現場が造ることのできる会社になりたい。